

絵本学会 2017 年度研究会

# 絵本とメルヘン

—明治学院大学図書館所蔵「絵本とメルヘン・コレクション」をめぐって—

今回の絵本学会研究会は、巖谷國士氏(仏文学者・作家・明治学院大学名誉教授)をお招きし、「絵本とメルヘン」と題する講演をしていただきます。メルヘンとは何かを軸に、絵本の歴史的展開とその美しさ・不思議さ・おもしろさについて、視野の広いお話を伺えることでしょう。

なお明治学院大学図書館には、ヨーロッパを中心とする約240点の貴重書のコレクション「絵本とメルヘン」があり、当日その一部が同図書館に展示されます。ぜひご覧になってください。

日時：12月2日(土)

14:00～16:00(13:00開場)

会場：明治学院大学白金キャンパス

アートホール

(パレットゾーン白金2F)

参加費：無料

事前申し込み不要

(定員：150名先着順)



エドモン・デュラック 画  
ハンス・クリスティアン・アンデルセン 文  
『雪の女王』、『雪の女王ほかアンデルセン童話集』(1911)より



R・コールドコット 画・文  
『6ペンスで唄をうたおう』(1880)



ジャン・コクトー 画・文  
『おかしな家族』(1948)

主催：絵本学会(研究委員会 担当：本庄美千代、松本育子、みつじまちこ)

後援：明治学院大学図書館

お問合せ先：絵本学会事務局 E-mail: office@ehongakkai.com

## ★プログラム★

13:00 受付開始

14:00 開会

巖谷國士氏講演

15:25 全体ディスカッション

16:00 閉会

※明治学院図書館「絵本とメルヘン・コレクション」展示  
見学可能時間：13:00～17:00  
(入館の際は講演会会場受付配付資料を図書館入口にてご提示ください。)



エピナル版画  
『花言葉』 出版年不明

## ★講師紹介★



巖谷國士 (いわや くにお)

1943年、東京生まれ。東京大学文学部卒、同大学院修了。仏文学者・作家・評論家・明治学院大学名誉教授。シュルレアリスムの研究と実践を中心に、文学・美術・映画・漫画の批評から紀行書や博物誌、メルヘン創作、また展覧会監修・講演・写真個展などまで、多方面で活躍。おもな著書に『シュルレアリスムとは何か』(ちくま学芸文庫)、『森と芸術』『旅と芸術』『遊ぶ』シュルレアリスム』(以上、平凡社)、『幻想植物園』(PHP研究所)など。ブルトン『シュルレアリスム宣言』『ナジャ』(岩波文庫)やドーマル『類推の山』(河出文庫)、『眠れる森の美女 完訳ペロー昔話集』(ちくま文庫)など、訳書も多数。近著に「澁澤龍彦論コレクション」全5巻(勉誠出版)がある。

## ★アクセス★



◎品川駅から

高輪口より都営バス「目黒駅前」行きに乗り、「明治学院前」下車(乗車約6分)

◎目黒駅から

東口から都営バス「大井競馬場前」行きに乗り、「明治学院前」下車(乗車約6分)

◎白金台駅から[南北線、三田線]②番出口

白金高輪側(エレベーター有り)より、徒歩約7分

◎白金高輪駅から[南北線、三田線]①番出口

目黒側(エレベーター有り)より、徒歩約7分

◎高輪台駅から[浅草線]A2番出口

徒歩約7分